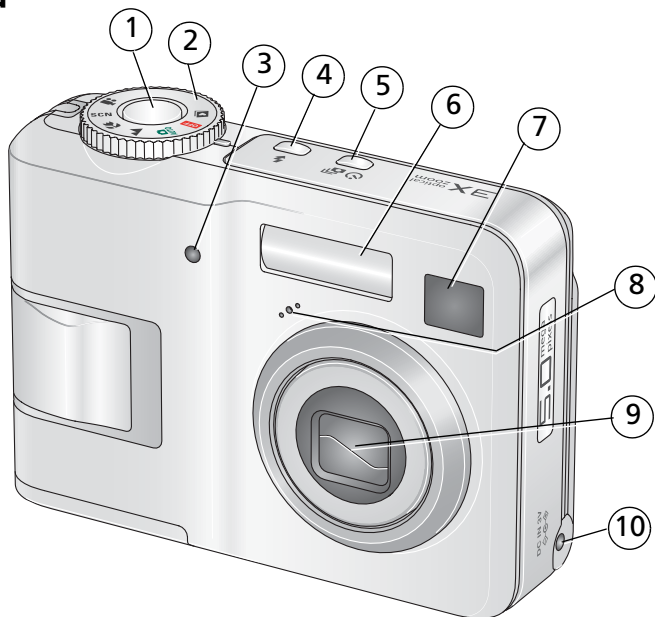
Kodak EasyShare C533/C503
ズームデジタルカメラ

ユーザーガイド

www.kodak.co.jp

カメラに関するヘルプ：www.kodak.co.jp

前面図

1	シャッターボタン	6	フラッシュ
2	モードダイヤル	7	ビューファインダー
3	セルフタイマー／動画ライト	8	マイクロフォン
4	フラッシュボタン	9	レンズ
5	セルフタイマー／連写ボタン	10	ACアダプター（**別売**）用 DC（3V）入力端子

背面図

1 LCD（液晶モニター）

2 ビューファインダー

3 レディライト

4 Share（シェア／共有）ボタン

5 広角ボタン

6 望遠ボタン

7 Delete（削除）ボタン

8 LCD／情報ボタン

9 ストラップ取り付け部

10 SDまたはMMCカード（別売）挿入口

11 ◀/▶ ▲/▼

12 OKボタン

13 A/V出力／USB端子

14 電池挿入口

15 Menu（メニュー）ボタン

16 Review（再生）ボタン

17 ドックコネクタ

18 三脚ねじ穴

目次

1　カメラのセットアップ 1
ストラップの取り付け 1
電池の装着 1
カメラの電源をオンにする 2
言語と日付／時刻の設定 2
SD または MMC カードへの画像の保管 3

2　画像と動画の撮影 4
画像の撮影 4
フラッシュの使用 8
カメラでの画像／動画の表示 9

3　画像の転送およびプリント 12
ソフトウェアのインストール 12
USB ケーブルを使用した画像の転送 13
画像のプリント 13
カメラとドックの互換性 16

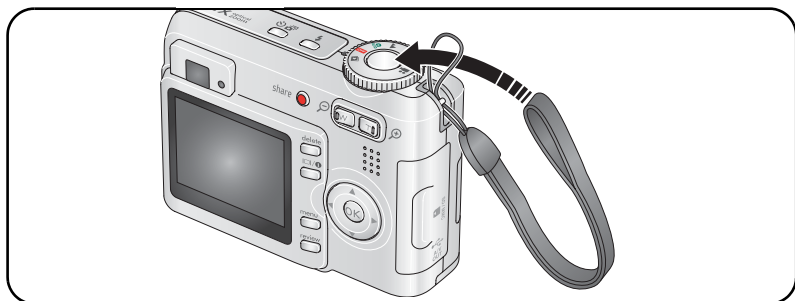
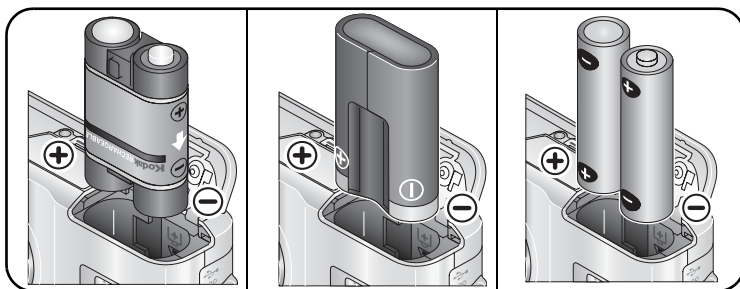
4　カメラのさまざまな利用方法 17
光学ズームの使用 17
撮影モード 18
露出補正を使用した明るさの調整 20
セルフタイマーの使用 20
連写の使用 21
撮影設定の変更 22
カメラのカスタマイズ 26
スライドショーの実行 28
画像のトリミング 30
画像情報／動画情報の表示 30
画像と動画のコピー 31
アルバム名の事前設定 31
画像の共有 33

5 トラブルシューティング（こんなときは？）.............................39
カメラに関して 39
カメラのレディライトの表示状態 42
カメラ／コンピュータの通信 43
液晶モニターに表示されるメッセージ... 44

6 サポート情報 47
役に立つリンク集 47
電話によるカスタマーサポート 48

7 付録 49
カメラの仕様 49
保管容量 52
安全に関する重要事項.. 53
電池の寿命 55
ソフトウェアとファームウェアのアップグレード 56
その他の手入れとメンテナンス 56
保証.. 57
規格との適合 59

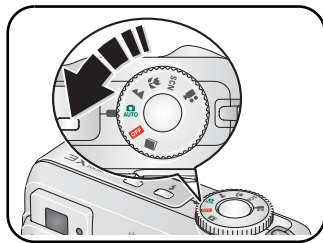
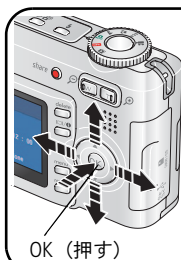
1 カメラのセットアップ

ストラップの取り付け

電池の装着

ニッケル水素電池
（充電式）

CRV3 リチウム電池
（非充電式）

単三形電池× 2
（充電式または非充電式）

電池の種類については、51 ページを参照してください。電池を長持ちさせる方法については、56 ページを参照してください。

カメラの電源をオンにする

言語と日付／時刻の設定

1. ▲/▼ を押して変更します。

   ◀/▶ を押して前／次の項目に移動します。

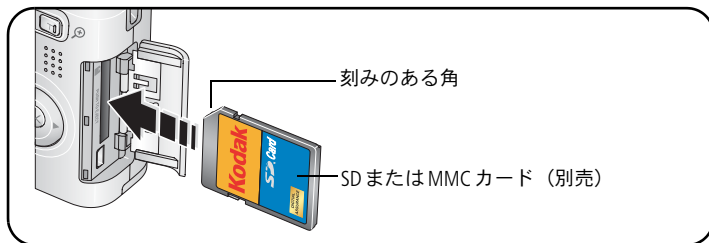
2. OK を押して確定します。

2回目以降の言語と日付／時刻の設定

1. Menu（メニュー）ボタンを押します。
2. ▲/▼ を押して［設定メニュー］を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲/▼ を押して［言語］または［日付／時刻］を選択し、OKボタンを押します。

SD または MMC カードへの画像の保管

カメラには 16 MB の内蔵メモリーが搭載されています。SD または MMC カードを購入すれば、さらに多くの画像や動画を保管できます。

注： 初めてカードを使用する場合は、撮影する前にカメラでカードをフォーマットしてください（「フォーマット」（28 ページ）を参照）。Kodak 社の SD/MMC カードは、日本ではレキサー・メディア社が取り扱っております。

注意：

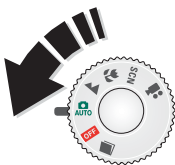
カードは正しい向きで挿入してください。無理に挿入すると破損する場合があります。レディライトが点滅しているときはカードの挿入または取り外しを行わないでください。画像、カード、またはカメラが損傷する場合があります。

保管可能容量については、52 ページを参照してください。

2 画像と動画の撮影

画像の撮影

1

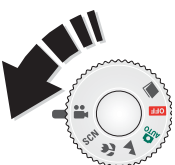
2

液晶モニターまたは
ビューファインダーを使用します。
LCD／情報ボタン を繰り返し押すと、次の順に切り替わります。

- 液晶モニターオン、
  ステータスアイコンの表示
- 液晶モニターオン、
  ステータスアイコンの非表示
- 液晶モニターオフ（ビューファインダーを使用してください）

3

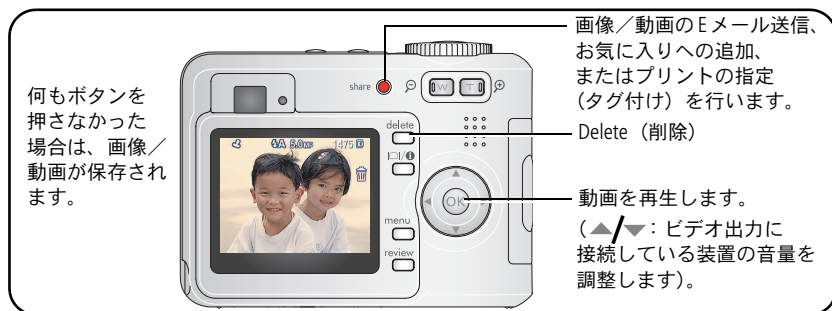
シャッターボタンを半分押した状態で、焦点を合わせて露出を設定します。
レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを完全に押し下げます。

動画の撮影

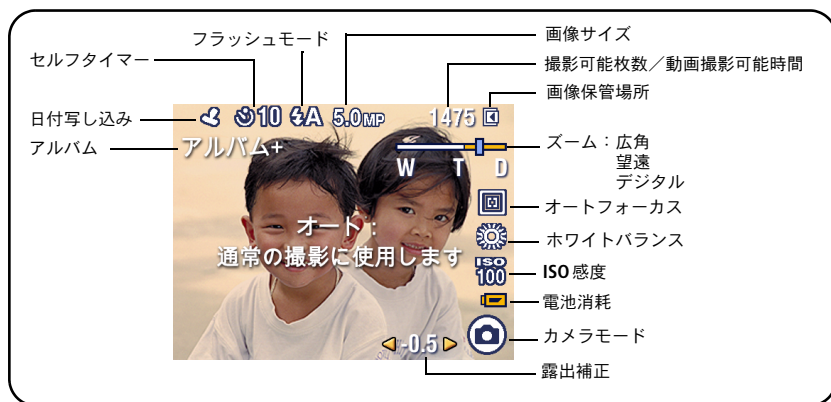
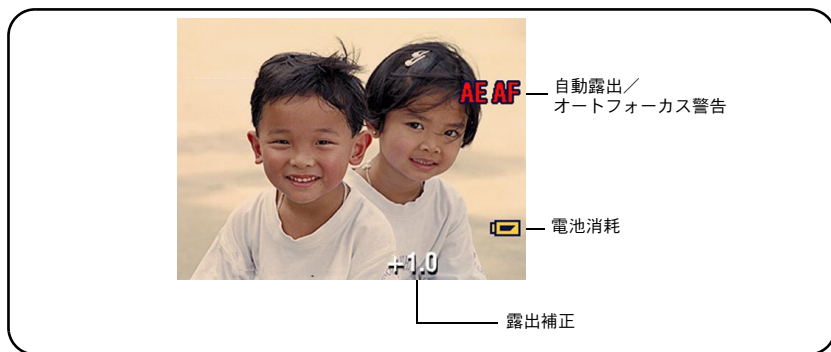
1

2

シャッターボタンを完全に
押し下げてから離します。
録画を停止するには、
シャッターボタンを
もう一度押して離します。

撮影した画像／動画のクイックビュー

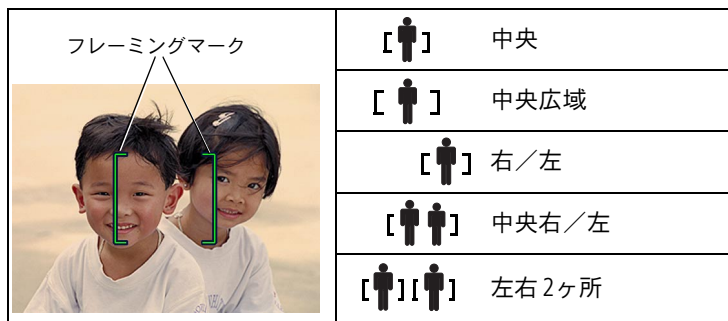
画像／動画を撮影した後に、液晶モニターにクイックビューが約 5 秒間表示されます。

画像／動画を再生する方法については、9 ページを参照してください。

撮影アイコンについて

撮影モード — ボタンを押さない場合

撮影モード — シャッターボタンを半分押した場合

撮影時のオートフォーカスフレーミングマークの使用

カメラの液晶モニターをビューファインダーとして使用している場合は、カメラの焦点が合っている場所を示すフレーミングマークが表示されます。カメラは手前にある被写体に焦点を合わせます。被写体が画面の中心にない場合も同じです。

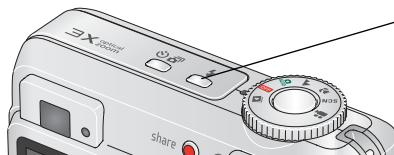
1 シャッターボタンを**半分押した状態**にします。

焦点が合うとフレーミングマークが緑色に変わります。

2 目的の被写体にカメラの焦点が合わない場合（またはフレーミングマークが消えている場合）は、シャッターボタンを離し、再度画面の構図を決めてから、手順 1 を繰り返します。

3 シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

注： フレーミングマークは遠景等の一部のシーンモードまたは動画モードでは表示されません。オートフォーカス（23 ページを参照）を使用してセンター AF を選択すると、フレーミングマークは中央広域に固定されます。

フラッシュの使用

夜間、室内、または屋外の暗い場所で撮影する場合は、フラッシュを使用します。

フラッシュモードを変更するには、ボタンを繰り返し押します（以下のフラッシュモードを参照）。

現在使用中のフラッシュモード設定は液晶モニターのステータス領域に表示されます。

フラッシュ有効範囲	
ズームの位置	**フラッシュ範囲**
広角	0.6 ～ 3.5 m（ISO 140）
望遠	0.6 ～ 2.0 m（ISO 140）

フラッシュモード	フラッシュの発光
オート発光	フラッシュが必要な明るさの場合に自動的に発光します。
強制発光	明るさに関係なく、撮影するたびに必ず発光します。被写体が暗い場合や「逆光」の場合（光が被写体の後ろにある場合）に使用します。
赤目軽減発光	被写体の目がフラッシュに慣れるように一度プレ発光し、撮影時にもう一度発光します（赤目軽減が不要な場合は、フラッシュが一度しか発光しないことがあります）。
オフ	発光しません。

カメラでの画像／動画の表示

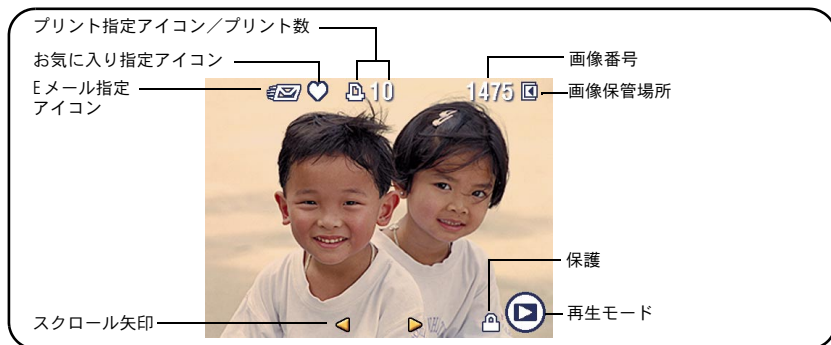
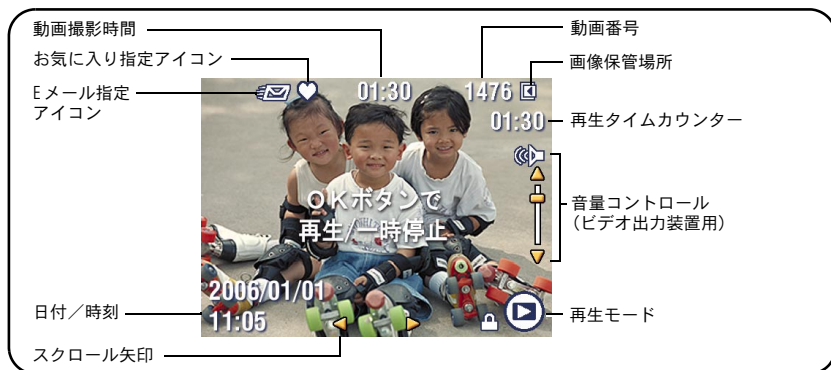
Review（再生）ボタンを押すと、撮影した画像／動画を表示したり操作することができます。

注： 4.4 MP（3:2）で撮影された画像は、3:2の比率で表示され、画面の上部が黒く表示されます。動画の撮影時間は、液晶モニター上部に表示されます。

再生中の画像の拡大

再生中のインデックス表示（サムネール）

再生モードのアイコンについて

画像

動画

再生中の画像／動画の削除

1. Review（再生）ボタンを押します。
2. ◀/▶ を押して前／次の画像に移動します。
3. Delete（削除）ボタンを押します。
4. 画面の指示に従います。

削除の取り消し機能の使用

画像を誤って削除してしまった場合は、［削除の取り消し］を使用して復元することができます。この機能は、画像を削除した直後にのみ使用できます。

注： 画像が 20 MB より大きい場合は［削除の取り消し］は使用できません。

画像と動画の保護

1. Review（再生）ボタンを押します。
2. ◀/▶ を押して前／次の画像に移動します。
3. Menu（メニュー）ボタンを押します。
4. ▲/▼ を押して［画像の保護］を選択し、OK ボタンを押します。

画像／動画が保護され、削除できなくなります。保護された画像／動画の横に画像の保護アイコン 🔒 が表示されます。

Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

3 画像の転送およびプリント

ソフトウェアのインストール

注意：
EasyShare ソフトウェアは、カメラをコンピュータに接続する前にインストールしてください。接続してからインストールすると、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。

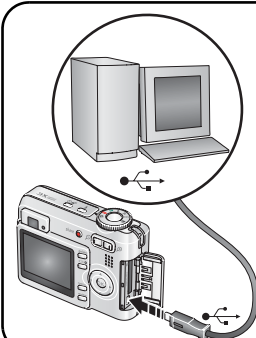
1 コンピュータで開いているすべてのアプリケーション（ウイルス対策ソフトウェアを含む）を閉じます。

2 EasyShare ソフトウェア CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

3 ソフトウェアをインストールします。

Windows — インストールウィンドウが表示されない場合は、［スタート］メニューの［ファイル名を指定して実行］をクリックし、「**d:¥setup.exe**」と入力します。**d** は CD-ROM ドライブのドライブ文字です。

Mac OS X — デスクトップの CD アイコンをダブルクリックし、インストールアイコンをクリックします。

4 画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

Windows — 最も一般的に使用されるアプリケーションを自動的にインストールする場合は［標準］を選択し、インストールするアプリケーションを選択する場合は［カスタム］を選択します。

Mac OS X — 画面の指示に従います。

5 コンピュータを再起動するように要求されたら、コンピュータを再起動します。ウイルス対策ソフトウェアをオフにした場合はオンに戻します。
詳しくは、ウイルス対策ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

EasyShare ソフトウェア CD に収録されているソフトウェアアプリケーションについての情報を参照するには、EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

USB ケーブルを使用した画像の転送

1 カメラの電源をオフにします。

2 USB ケーブル（U-8）を接続します。

3 カメラの電源をオンにします。

Kodak EasyShare ソフトウェアが
コンピュータ上で起動されます。
ソフトウェアの指示に従って、
転送プロセスを実行します。

注： 接続に関するオンラインチュートリアルについては、www.kodak.com/go/howto を参照してください。

転送に使用可能なその他の製品

画像および動画の転送には、次の Kodak 製品も使用できます。

- Kodak EasyShare プリンタードック（16 ページを参照）

これらの製品やその他のアクセサリーは、Kodak 製品取扱店、www.kodak.co.jp で購入できます。

画像のプリント

Kodak EasyShare プリンタードックを使用したプリント

カメラを Kodak EasyShare プリンタードックに装着すれば、コンピュータを使用せずにプリントできます。これらの製品やその他のアクセサリーは、Kodak 製品取扱店、www.kodak.co.jp で購入できます。

PictBridge 対応プリンターでのダイレクトプリント

このカメラは PictBridge テクノロジに対応しており、PictBridge 対応プリンターでのダイレクトプリントが可能です。ダイレクトプリントには次のものが必要です。

- フル充電済みのカメラ
- PictBridge 対応プリンター
- USB ケーブル

PictBridge 対応プリンターへのカメラの接続

1 カメラとプリンターの電源をオフにします。

2 適切な USB ケーブルを使用してカメラとプリンターを接続します(詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください)。

PictBridge 対応プリンターからのプリント

1 プリンターの電源をオンにします。カメラの電源をオンにします。

PictBridge ロゴが表示された後、現在の画像とメニューが表示されます(画像が見つからない場合はそのことを知らせるメッセージが表示されます)。メニュー表示が消えた場合は、いずれかのボタンを押すと再び表示されます。

2 ▲/▼を押してプリントオプションを選択し、OK ボタンを押します。

現在の画像	◀/▶を押して画像を選択します。プリント数を選択します。
指定した画像	お使いのプリンターがこの機能に対応している場合は、プリントする画像を指定して、プリントサイズを選択します。
インデックスプリント	すべての画像のサムネールをプリントします。インデックスプリントには用紙が複数枚必要になります。お使いのプリンターがこの機能に対応している場合は、プリントサイズを選択します。
全ての画像	内蔵メモリー、カード、またはお気に入りに保管されているすべての画像をプリントします。プリント数を選択します。
画像保管場所	内蔵メモリー、カード、またはお気に入りにアクセスします。

注: ダイレクトプリントでは、画像はコンピュータまたはプリンターに転送または保存されません。

PictBridge 対応プリンターからのカメラの取り外し

1 カメラとプリンターの電源をオフにします。

2 カメラとプリンターから USB ケーブルを抜きます。

PictBridge 非対応プリンターの使用

コンピュータに保存されている画像をプリントする場合は、EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

プリントのオンラインオーダー

Kodak オンラインフォトサービス（www.kodakgallery.com）は、Kodak EasyShare ソフトウェアで提供されているオンラインプリントサービスの 1 つです。次のような処理を簡単に行うことができます（Kodak オンラインフォトサービスの日本でのサービス開始時期は未定です）。

- 画像のアップロード
- 画像の編集、拡張、枠の追加
- 画像の保管、家族や友人との共有
- 画像のプリントオーダー

SD/MMC カードに保存されている画像のプリント

- SD/MMC カードスロット付きのプリンターにカードを挿入して、指定された画像を自動的にプリントすることもできます。詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- 最寄りの写真店にカードを持って行き、プリントをオーダーすることもできます。

カメラとドックの互換性

Kodak EasyShare ドック	ドック構成
■ プリンタードックプラスシリーズ 3 ■ プリンタードックシリーズ 3、PD-26	専用ドックインサート ドック
■ プリンタードック PD-22 ■ プリンタードックプラス ■ プリンタードック 6000 ■ カメラドック 6000	専用ドックインサート Kodak ドックアダプターキット D-22 ドック
■ プリンタードック 4000 ■ カメラドック II ■ LS420、LS443 カメラドック	対応していません。

カメラドック、プリンタードック、その他のアクセサリーは、Kodak 製品取扱店、www.kodak.co.jp で購入できます。

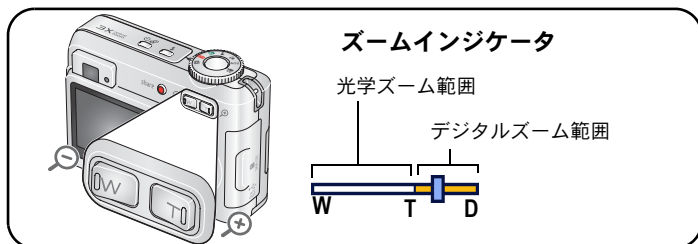
4 カメラのさまざまな利用方法

光学ズームの使用

光学ズームを使用すると、被写体を 3 倍まで拡大できます。光学ズームは、レンズと被写体との距離が 60 cm 以上離れている場合、または マクロモードで 12.7 cm 以上離れている場合に効果的です。光学ズームは、動画を録画する前に変更できますが、録画中には変更できません。

1 ビューファインダーまたは液晶モニターを使用して、被写体を捉えます。

2 拡大するには望遠（T）を押します。縮小するには広角（W）を押します。

ズームインジケータはズーム状況を示します。

3 画像／動画を撮影します。

デジタルズームの使用

デジタルズームを使用すると、任意の静止画モードで 15 倍まで拡大することができます。

1 望遠（T）ボタンを押して、光学ズームの限度（3 倍）まで拡大します。ボタンを離してからもう一度押します。

2 画像／動画を撮影します。

注： デジタルズームは動画の撮影には使用できません。デジタルズームを使用すると、画質が低下する場合があります。画質が 10 × 15 cm のプリントで適切な画質を得られる限度に達すると、ズームインジケータ上の青色のスライダが一時停止し、次に赤色に変わります。

撮影モード

被写体と撮影条件に
合うモードを選択します。

使用するモード	目的
AUTO オート	通常の撮影に使用し、簡単な操作で優れた画質を実現できます。
遠景	遠距離の風景の撮影に適しています。この設定の場合は、無限遠オートフォーカスが使用されます。遠景ではオートフォーカスフレーミングマークは使用できません。
マクロ	非常に近い距離にある被写体に適しています。フラッシュはできるだけ使わずに自然光を利用してください。ズームの位置に応じて撮影距離が自動的に設定されます。
SCN シーン	特定の条件下で、手軽に状況に合わせて撮影を行うことができます（19 ページを参照）。
動画	音声付きの動画を撮影できます（4 ページを参照）。

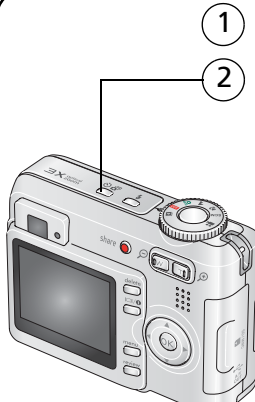
シーンモード

1 モードダイヤルを回してシーン SCN の位置にします。

2 ◀/▶ を押して、シーンモードの説明を表示します。

注： ヘルプテキストがオフになっている場合は、OK ボタンを押します。

3 OK ボタンを押して、シーンモードを選択します。

使用する SCN（シーン）モード		目的
	ポートレート	人物の撮影に適しています。
	スポーツ	動きのある被写体に適しています。
	チャイルド	動きのある子供たちの撮影に適しています。
	パーティー	室内での人物の撮影に適しています。赤目を軽減します。
	ビーチ	砂浜での撮影に適しています。
	スノー	雪景色の撮影に適しています。
	花火	花火の撮影に適しています。フラッシュは発光しません。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。
	セルフポートレート	自分自身のクローズアップ撮影に適しています。焦点を適切に合わせ、赤目を軽減します。
	逆光	逆光（被写体の後ろに光源がある状態）での撮影に適しています。

使用する SCN（シーン）モード		目的
	夜景ポートレート	夜景または光の弱い状態に適しています。赤目を軽減します。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。

露出補正を使用した明るさの調整

オート、遠景、およびマクロモードでは、露出補正を調整して、画像を暗くしたり明るくしたりできます。露出補正の値を減らすには ◀ 、増やすには ▶ を押します。

露出補正レベルは液晶モニターに表示され ◁-2.0▷、液晶モニターを暗くしたり明るくしたりできます。

セルフタイマーの使用

撮影する前にセルフタイマーを取り消すには、セルフタイマーのアイコンが消えるまで、セルフタイマーボタンを押します

動画の場合も同じ手順ですが、次の点に注意してください。

- モードダイヤルを回して動画の位置にします。
- シャッターボタンを完全に押し下げます。

注： 録画は保管場所がいっぱいになると停止します。動画モードでは、2 秒と 10 秒のオプションのみを使用できます。

連写の使用

オプション	説明	目的
連写	シャッターボタンが押されている間に最大 3 枚（3 コマ／秒）の画像が撮影されます。 最初の 3 枚の画像が保存されます。	対象のイベントを撮影します。 **例：** 人物がゴルフクラブをスイングするところ。

1 静止画モードで、連写ボタンを押して設定を選択します。一部の撮影モードでは連写設定が使用できません。

2 シャッターボタンを**半分押した状態**で、焦点を合わせて露出を設定します。

3 シャッターボタンを**完全に押し下げたままにして**撮影します。

シャッターボタンを離すか、制限枚数の画像が撮影されるか、保管場所がいっぱいになると撮影が停止します。

注： クイックビューの表示中は、連写した一連の画像すべてを削除できます。画像を選択して削除するには、再生モード（11 ページを参照）で削除します。

撮影設定の変更

撮影するときの設定を変更することができます。

1 Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して設定を選択し、OK ボタンを押します。

3 設定値を選択して OK ボタンを押します。

4 終了するには Menu（メニュー）ボタンを押します。

注： モードによっては使用できない設定もあります。

設定	設定値／内容
露出補正 カメラに取り込む光の量を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すまで有効です。**	**-2.0** ～ **+2.0**（0.5 ステップ）
画像サイズ 画像の解像度を選択します。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**5.0 MP（出荷時設定）—** 50 × 75 cm までのプリントに適しています。最高の解像度が適用され、ファイルサイズは最も大きくなります。 **4.4 MP（3:2）—**トリミングなしの 10 × 15 cm のプリントに適しています。50 × 75 cm までのプリントにも適しています。 **3.1 MP —** 50 × 75 cm までのプリントに適しています。中程度の解像度が適用され、ファイルサイズは小さくなります。 **2.1 MP —** 28 × 36 cm までのプリントに適しています。中程度の解像度が適用され、ファイルサイズは小さくなります。 **1.1 MP —** 10 × 15 cm のプリントに適しています。E メール、インターネット、画面での表示、または保管場所を節約することができます。

設定	設定値／内容
ホワイトバランス ライティング条件を 選択します。 **この設定は、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**オート（出荷時設定）—** ホワイトバランスを自動的に補正します。一般的な撮影に適しています。 **昼光 —** 自然光の画像を撮影します。 **白熱灯 —** 屋内の電球のオレンジ色の光を補正します。屋内の白熱灯またはハロゲンライトの下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。 **蛍光灯 —** 蛍光灯の緑色の光を補正します。 屋内の蛍光灯の下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。
ISO 感度 光に対するカメラの 感度を制御します。 **この設定は、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**オート（出荷時設定）** **ISO 80、100、200、400、800** （800 は画像サイズが 1.1 MP の場合のみ使用可能） 明るいシーンでは低い ISO の設定を選択し、 暗いシーンでは高い ISO の設定を使用します。 **注：** 長時間露出の間は、ISO はオートに戻ります。 動画モードでは使用できません。
オートフォーカス 大きな領域または密集した領域に焦点を合わせます。 **この設定は、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**マルチ AF（出荷時設定）—** 2 つのゾーンを測定して中間的な焦点を設定します。一般的な撮影に適しています。 **センター AF —** 撮影領域の中央を測定して焦点を設定します。画像内の特定の領域に正確に焦点を合わせる必要がある場合に適しています。 **注：** 遠景モードを使用する場合に高品質の画像を撮影するには、カメラをマルチ AF に設定します。

設定	設定値／内容
カラーモード 色調を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すまで有効です。**	**カラー（出荷時設定）** **白黒** **セピア —** 赤みがかった茶色のアンティークな雰囲気の画像を撮影します。 **注：** EasyShare ソフトウェアを使用して、カラーの画像を白黒やセピアに変更することもできます。 動画モードでは使用できません。
長時間露出 シャッターを開いたままにしておく時間を選択します。 **この設定は、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**なし（出荷時設定）** **0.5 秒、0.7 秒、1.0 秒、1.5 秒、2.0 秒、3.0 秒、4.0 秒**
アルバム設定 アルバムの名前を選択します。 **この設定は、変更するまで有効です。動画と画像にそれぞれ別のアルバム設定を適用することができます。**	**オン**（アルバム名が選択されている場合） **オフ** 画像／動画を撮影する前にアルバム名を選択します。撮影したすべての画像／動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。31 ページを参照してください。

設定	設定値／内容
画像保管場所 画像／動画の保管場所を選択します。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**オート（出荷時設定）—** カメラにカードが装着されている場合はカードを使用します。カードが装着されていない場合は内蔵メモリーを使用します。 **内蔵メモリー —** カードが装着されている場合でも内蔵メモリーを使用します。 **注：** 撮影中にカードがいっぱいになった場合は、カメラのメモリープラス機能によって内蔵メモリーへの切り替えを指示するメッセージが表示されます（内蔵メモリーに空き容量がある場合）。メモリープラスは動画モードでは使用できません。
設定メニュー その他の設定を選択します。	カメラのカスタマイズ（26 ページ）を参照してください。
動画サイズ	**640 × 480** **320 × 240** 動画モードでのみ使用可能です。
動画撮影時間	**連続（出荷時設定）** **5 秒** **15 秒** **30 秒** 動画モードでのみ使用可能です。

カメラのカスタマイズ

［設定メニュー］を使用してカメラの設定をカスタマイズします。

1 任意のモードでMenu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［設定メニュー］を選択し、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押して変更する設定を選択し、OKボタンを押します。

4 設定値を選択してOKボタンを押します。

5 終了するにはMenu（メニュー）ボタンを押します。

注： この設定は、変更するまで有効です。

設定	**設定値／内容**
戻る 前のメニューに戻ります。	
ライブビュー ライブビューの設定をオンまたはオフに変更します。 **注：** モードによっては、ライブビューをオフに設定している場合でも、液晶モニターがオンになることがあります（液晶モニターのオン／オフを切り替えるには、LCD／情報ボタンを押します）。	**オン（出荷時設定）** **オフ**
カメラ操作音 サウンド効果を有効または無効にします。	**全てオン（出荷時設定）**—カメラの機能にサウンド効果を適用します。 **シャッターのみ** — シャッターボタンを押したときにのみサウンド効果を適用します。 **全てオフ** — サウンド効果を無効にします。

設定	設定値／内容
電源自動オフ 何も操作がなかった場合に、カメラの電源をオフにするまでの待機時間を選択します。	**10 分** **5 分** **3 分（出荷時設定）** **1 分**
日付／時刻	2 ページを参照してください。
ビデオ出力 カメラをテレビなどの外部の機器に接続できるように、地域の設定を選択します（29 ページを参照）。	**NTSC（出荷時設定）—** 北米と日本で使用される最も一般的な形式です。 **PAL —** ヨーロッパと中国で使用されます。
縦横補正 上下が正しく表示されるように画像の向きを設定します。	**オン（出荷時設定）** **オフ**
日付写し込み 画像に日付を表示します。	**オフ（出荷時設定）** **YYYY MM DD、MM DD YYYY、DD MM YYYY**
動画日付表示 動画の再生の最初に日付／時刻を表示します。	**YYYY MM DD（出荷時設定）** **MM DD YYYY、DD MM YYYY、YYYY MM DD H:M、MM DD YYYY H:M、DD MM YYYY H:M、** **なし**
言語	2 ページを参照してください。

設定	設定値／内容
フォーマット **注意：** **フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像／動画が削除されます。フォーマット中にカードを取り出すと、カードが破損する場合があります。**	**メモリーカード —** カードの内容をすべて削除し、カードをフォーマットします。 **やめる —** フォーマットせずに終了します。 **内蔵メモリー —** E メールアドレス、アルバム名、お気に入りを含む内蔵メモリーの内容をすべて削除し、内蔵メモリーをフォーマットします。
カメラ情報 カメラの情報を表示します。	

スライドショーの実行

スライドショーを使用すると、複数の画像／動画を液晶モニターに次から次へと表示することができます。テレビまたは他の外部装置でスライドショーを実行する方法については、29 ページを参照してください。

スライドショーの開始

1 Review（再生）ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［スライドショー］を選択し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［開始］を選択し、OK ボタンを押します。

各画像と動画は、1 回ずつ表示されます。

スライドショーを中止するには OK ボタンを押します。

スライドショーの表示間隔の変更

各画像の表示間隔の出荷時設定は 5 秒間です。表示間隔を 3 ～ 60 秒に設定することができます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［間隔］を選択し、OK ボタンを押します。

2 表示間隔を選択します。

秒数をすばやく変更するには▲/▼を押したままにします。

3 OK ボタンを押します。

間隔の設定は、変更するまで有効です。

スライドショーの繰り返し再生

［繰り返し］をオンにすると、スライドショーが何度も繰り返されます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［繰り返し］を選択し、OK ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［オン］を選択し、OK ボタンを押します。

スライドショーは、OK ボタンを押すか、電池が切れるまで繰り返されます。［繰り返し］機能は、設定を変更するまで有効です。

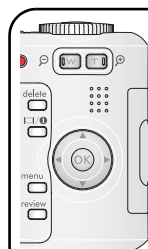
画像と動画のテレビでの表示

オーディオ／ビデオケーブルを使用して、テレビ、コンピュータのモニター、またはビデオ入力のある任意の機器に画像／動画を表示することができます（テレビ画面上では、コンピュータのモニター上やプリント時よりも画質が低下する場合があります）。

注： ［ビデオ出力］の設定（NTSC または PAL）が正しいことを確認します（「ビデオ出力」（27 ページ）を参照）。スライドショーの実行中にケーブルを抜き差しすると、スライドショーが停止します。

1 オーディオ／ビデオケーブルを、カメラの A/V 出力／USB 端子からテレビのビデオ入力端子（黄色）とオーディオ入力端子（白）に接続します。
詳しくは、テレビの取扱説明書を参照してください。

2 画像／動画をテレビに表示します。

画像のトリミング

1 Review（再生）ボタンを押します。

2 ◀/▶ を押して前／次の画像に移動します。

3 Menu（メニュー）ボタンを押して、［トリミング］ を選択してから OK ボタンを押します。

4 拡大するには望遠（T）を押し、トリミングボックスを移動するには ◀/▶ ▲/▼ を押します。

5 画面の指示に従います。

画像はコピーされてからトリミングされます。元の画像も保存されます。一度トリミングされた画像を、カメラ上で再びトリミングすることはできません。

Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

画像情報／動画情報の表示

再生モードを終了するには Review（再生）ボタンを押します。

画像と動画のコピー

画像／動画をカードから内蔵メモリーにコピーしたり、内蔵メモリーからカードにコピーすることができます。

コピーする前の確認事項

- カードがカメラに装着されていることを確認します。
- カメラの画像保管場所が、**コピー元**の場所に設定されていることを確認します（「画像保管場所」（25 ページ）を参照）。

画像／動画をコピーする方法

1 Review（再生）ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［コピー］▶▶ を選択し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して次のオプションを選択します。

4 OK ボタンを押します。

注： 画像／動画は移動ではなくコピーされます。コピーした後に画像／動画を元の場所から削除するには、それらを削除します（11 ページを参照）。プリント、E メール、またはお気に入り用に設定した指定や、保護の設定はコピーされません。画像／動画に保護の設定を適用する方法については、11 ページを参照してください。

アルバム名の事前設定

アルバム設定（静止画または動画）機能を使うと、画像／動画を撮影する前にアルバム名を選択することができます。撮影したすべての画像／動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。

1. コンピュータでの操作

このカメラに付属の EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成します。次にカメラをコンピュータに接続したときに、最大 32 個のアルバムをアルバム名のリストにコピーできます。詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 任意のモードで Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［アルバム設定］を選択し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押してアルバム名を選択し、OK ボタンを押します。手順を繰り返して、画像／動画のアルバムを指定します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 アルバムの選択を解除するには、アルバム名を選択して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

5 ［終了］を選択して OK ボタンを押します。

選択した内容が保存されます。液晶モニターをオンにしている場合は、アルバムの選択状況が画面に表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムが選択されていることを示します。

6 Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像／動画をコンピュータに転送すると、EasyShare ソフトウェアで画像／動画が表示され、適切なアルバムに分類されます。
詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

画像／動画のアルバムの指定

再生モードでアルバム機能を使用すると、カメラ内の画像／動画のアルバム名を指定（タグ付け）することができます。

1. コンピュータでの操作

EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上でアルバムを作成し、
最大 32 個のアルバム名をカメラの内蔵メモリーにコピーできます。詳しくは、
EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 Review（再生）ボタンを押し、画像／動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［アルバム］を選択し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼を押してアルバムフォルダを選択し、OK ボタンを押します。

同じアルバムに他の画像を追加するには、◀/▶を押して画像を選択します。追加する画像が表示されたら OK ボタンを押します。

複数のアルバムに画像を追加するには、各アルバムについて手順 4 を繰り返します。

画像の横にアルバム名が表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムに画像が追加されていることを示します。

アルバムの選択を解除するには、アルバム名を選択して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像／動画をコンピュータに転送すると、EasyShare ソフトウェアで画像／動画が表示され、適切なアルバムフォルダに分類されます。詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

画像の共有

Share（シェア／共有）ボタンを押して画像／動画を指定します。画像／動画をコンピュータに転送すると共有することができます。Share（シェア／共有）ボタンは次の場合に使用します。

- 常時（最後に撮影した画像／動画が表示されます）。
- 画像／動画の撮影直後のクイックビュー時
- Review（再生）ボタンを押した後

プリントする画像の指定

1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶ を押して画像を選択します。
2 ▲/▼ を押して［プリント指定］を選択し、OK ボタンを押します。*
3 ▲/▼ を押してプリント数（0 ～ 99）を選択します。0 を選択すると、その画像の指定は削除されます。◀/▶ を押して画像を選択します。▲/▼ を押してプリント数を変更します。必要なプリント数が画像に適用されるまでこれを繰り返します。
4 OK ボタンを押します。

ステータス領域にプリント指定アイコンが表示されます。

5 Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。

* 保管場所のすべての画像を指定するには、［全てプリント指定］を選択して OK ボタンを押してから、プリント数を指定します。［全てプリント指定］はクイックビューでは使用できません。保管場所内のすべての画像からプリント指定を削除するには、［プリント指定取消］を選択して、OK ボタンを押します。［プリント指定取消］はクイックビューでは使用できません。

指定された画像のプリント

指定された画像をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアのプリント画面が表示されます。詳しくは、EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

コンピュータ、プリンタードック、PictBridge 対応プリンターからのプリントについては、13 ページを参照してください。

注： 10 × 15 cm のプリントで最高の画質を得るためには、カメラを［4.4 MP（3:2）］に設定します（「画像サイズ」（22 ページ）を参照）。

Eメールで送信する画像と動画の指定

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShareソフトウェアを使用して、コンピュータ上でEメール用のアドレス帳を作成します。最大32個のEメールアドレスをカメラの内蔵メモリーにコピーします。詳しくは、EasyShareソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

2. カメラでの画像／動画の指定

1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶を押して画像／動画を選択します。

2 ▲/▼を押して［Eメール指定］を選択し、OKボタンを押します。

ステータス領域にEメール指定アイコンが表示されます。

3 ▲/▼を押してEメールアドレスを選択し、OKボタンを押します。

同じアドレスを使用して他の画像／動画を指定するには、◀/▶を押して選択します。該当する画像が表示されたらOKボタンを押します。

画像／動画を複数のアドレスに送信するには、アドレスごとに手順3を繰り返します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 選択を解除するには、チェックマークの付いたアドレスを選択してOKボタンを押します。すべてのEメールアドレスの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

5 ▲/▼を押して［終了］を選択し、OKボタンを押します。

6 Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。

3. 転送およびEメール

指定された画像／動画をコンピュータに転送すると、Eメール画面が表示され、指定したアドレスに画像／動画を送信することができます。詳しくは、Kodak EasyShareソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

お気に入りの画像の指定

お気に入りの画像をカメラの内蔵メモリー内のお気に入り セクションに保存すると、友人や家族と共有することができます。

注： カメラからコンピュータに画像を転送する場合、お気に入りを含むすべての画像はフルサイズでコンピュータに保存されます。元の画像よりサイズの小さいお気に入りの画像はカメラに読み込まれ、画像を共有して楽しむことができます。

1. お気に入りとして画像を指定します。	**1** Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶ を押して画像を選択します。 **2** ▲/▼ を押して［お気に入り指定］♥を選択し、OK ボタンを押します。 **画面にお気に入り指定アイコン♥が表示されます。指定を削除するにはもう一度 OK ボタンを押します。** Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。
2. コンピュータに画像を転送します。	**1** すべての機能を利用するには、このカメラに付属の EasyShare ソフトウェアをインストールして使用してください（12 ページを参照)。 **2** USB ケーブル（13 ページを参照）または EasyShare ドックを使用して、カメラをコンピュータに接続します。 **初めて画像を転送する場合は、ソフトウェアが起動され、お気に入りの画像を選択することができます。この操作によって、画像がコンピュータに転送されます。元の画像よりサイズの小さいお気に入りの画像は、カメラの内蔵メモリーのお気に入りセクションに読み込まれます。**
3. カメラでお気に入りを表示します。	**1** モードダイヤルを回してお気に入り の位置にします。 **2** ◀/▶ を押してお気に入りを選択します。

注： カメラに保管できるお気に入りの数には制限があります。EasyShare ソフトウェアの［カメラのお気に入り］を使用して、カメラのお気に入り セクションのサイズをカスタマイズします。お気に入りとして指定された動画は、EasyShare ソフトウェアの［お気に入り］フォルダに残ります。詳しくは、EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

お気に入りの再生設定の変更

お気に入りモードで Menu（メニュー）ボタンを押すと、オプション設定が表示されます。

	スライドショー（28 ページ）		お気に入りの消去（37 ページ）
	インデックス（9 ページ）		設定メニュー（26 ページ）

注： 4.4 MP（3:2）で撮影された画像は、3:2 の比率で表示され、画面の上部が黒く表示されます

カメラからのすべてのお気に入りの消去

1 モードダイヤルを回してお気に入り の位置にします。

2 Menu（メニュー）ボタンを押します。

3 ［お気に入りの消去］ を選択して OK ボタンを押します。

内蔵メモリーのお気に入りセクションに保管されているすべての画像が消去されます。お気に入りは、次回画像をコンピュータに転送したときに復元されます。

4 Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

お気に入りをカメラに転送しないようにする

1 Kodak EasyShare ソフトウェアを起動します。［マイコレクション］タブをクリックします。

2 アルバムビューに進みます。

3 カメラの［カメラのお気に入りアルバム］をクリックします。

4 ［アルバムの消去］をクリックします。

次回画像をカメラからコンピュータに転送するときは、カメラのお気に入りウィザード／アシスタントを使用して、カメラのお気に入りアルバムを再作成するか、カメラのお気に入り機能をオフにします。

お気に入りのプリントとEメールでの送信

1 モードダイヤルを回してお気に入りの位置にします。 を押して画像を選択します。

2 Share（シェア／共有）ボタンを押します。

3 ［プリント指定］ または［Eメール指定］ を選択し、OKボタンを押します。

注： このカメラで撮影したお気に入りは、10 × 15 cm までのプリントに適しています（本カメラ以外から取り込んだものは除く）。

5 トラブルシューティング（こんなときは？）

詳細な製品サポートについては、www.kodak.co.jp を参照してください。

カメラに関して

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
カメラの電源がオンにならない。	■ 新しい電池を装着してください（1 ページ）。 ■ 充電池の場合は充電してください。 ■ 電池を取り外して装着し直すか、交換してください。
カメラの電源がオフにならない。	
画像を撮影しても残り枚数が減らない。	■ カメラは正常に動作しています。そのまま撮影を続けてください。
Kodak ニッケル水素充電式デジタルカメラ電池の寿命がすぐに切れる。	■ きれいな乾いた布で接触部分を拭いて (56 ページ) から、カメラに電池を装着してください。 ■ カメラドックシリーズ 3 またはプリンタードックシリーズ 3 のリフレッシュ機能を使用してください。
保管されている画像が壊れている。	■ 画像を撮影し直してください。レディライトの点滅中にカードを取り出さないでください。電池を充電してください。
再生モードで、液晶モニターに画像（または適切な画像）が表示されない。	■ 画像保管場所の設定を確認してください（25 ページ）。

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
再生モードで、画像の代わりに青い画面または黒い画面が表示される。	■ 画像をコンピュータに転送して（13 ページ）、カメラに挿入されているカードをフォーマットしてください（28 ページ）。 **注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が削除されます。**
シャッターボタンが機能しない。	■ カメラの電源をオンにしてください（2 ページ）。 ■ レディライトの赤色の点滅が止まるまで待ってから、次の画像を撮影してください。 ■ 画像をコンピュータに転送する（13 ページ）、カメラから画像を削除する（11 ページ）、保管場所を切り替える（25 ページ）、使用可能なメモリーカードを挿入する（3 ページ）のいずれかを実行してください。 ■ 最高画質の画像を撮影する方法については、4 ページを参照してください。
スライドショーが外部ビデオ装置で実行されない。	■ カメラのビデオ出力設定を調節してください（NTSC または PAL、27 ページ）。 ■ 外部装置の取扱説明書を参照してください。
画像が明るすぎる。	■ カメラと被写体の距離は 61 cm 以上離してください。 ■ 露出補正の値を減らしてください（22 ページ）。
画像が鮮明でない。	■ レンズを拭いてください（56 ページ）。 ■ カメラと被写体の距離は 61 cm 以上離してください。 ■ 安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。
画像が暗すぎる。	■ フラッシュをオンにしてください（8 ページ）。 ■ カメラと被写体の距離を 2.4 m 以内に近づけてください。 ■ 強制発光（8 ページ）を使用するか、被写体を後ろに光がない位置に移動してください。 ■ 露出補正の値を増やしてください（22 ページ）。

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
カメラがSD/MMCカードを認識しない。	■ SD/MMC対応カードを購入してください。 ■ カードを再フォーマットしてください（28ページ）。 **注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が削除されます。** ■ カードをスロットに挿入し、しっかりと押し込んでください（3ページ）。
カードを挿入するか取り出すと、カメラがまったく動作しなくなる。	■ カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。カードを挿入したり取り出すときはカメラの電源を必ずオフにしてください。
メモリーカードがいっぱいになった。	■ 新しいカードを挿入する（3ページ）、画像をコンピュータに転送する（13ページ）、画像を削除する（11ページ）のいずれかを行ってください。
メモリーカードと内蔵メモリーがいっぱいになった。	■ 画像をコンピュータに転送して（13ページ）、カードまたは内蔵メモリーをフォーマットしてください（28ページ）。 **注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が削除されます。**

カメラのレディライトの表示状態

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
レディライトが点灯せず、カメラが動作しない。	■ カメラの電源をオンにしてください（2 ページ）。 ■ 新しい電池を装着する（1 ページ）か、充電式電池の場合は充電してください。 ■ カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。
レディライトが緑色で点滅する。	■ カメラは正常に動作しています。
レディライトが黄色で点滅する。	■ そのままお待ちください。ライトの点滅が止まって緑色に変わったら、撮影を再開してください。
レディライトが赤色で点滅してカメラの電源がオフになる。	■ 新しい電池を装着する（1 ページ）か、充電式電池の場合は充電してください。
レディライトが赤色で点灯している。	■ 画像をコンピュータに転送する（13 ページ）、カメラから画像を削除する（11 ページ）、保管場所を切り替える（25 ページ）、使用可能なメモリーカードを挿入する（3 ページ）のいずれかを実行してください。 ■ そのままお待ちください。ライトが緑色に変わったら撮影を再開してください。 ■ 画像保管場所を内蔵メモリーに変更する（25 ページ）か、別のカードを使用してください。
レディライトが緑色で点灯している。	■ カメラは正常に動作しています。

カメラ／コンピュータの通信

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
コンピュータがカメラと通信しない。	■ www.kodak.com/go/c533support または www.kodak.com/go/c503support を参照してください。 ■ カメラの電源をオンにしてください（2 ページ）。 ■ 新しい電池を装着する（1 ページ）か、充電式電池の場合は充電してください。 ■ ラップトップコンピュータの取扱説明書の電源管理のセクションを参照して、この機能をオフにしてください。 ■ ケーブルをカメラとコンピュータポートに接続してください（13 ページ）。 ■ ソフトウェアをインストールしてください（12 ページ）。 ■ USB ケーブルを抜きます。開いているすべてのアプリケーションを閉じます。ソフトウェアを再インストールしてください（12 ページ）。 ■ カメラとコンピュータの接続を切断してください。すべてのアプリケーションを閉じてから、カメラを接続し直します。
画像を転送できない。（新しいハードウェアの追加ウィザードでドライバが見つからない）。	■ USB ケーブルを抜きます（カメラドックまたはプリンタードックを使用している場合は、ケーブルを抜いて、ドックからカメラを取り外してください）。開いているすべてのアプリケーションを閉じます。ソフトウェアを再インストールしてください（12 ページ）。 ■ USB ケーブルを抜きます。開いているすべてのアプリケーションを閉じます。ソフトウェアを再インストールしてください（12 ページ）。

液晶モニターに表示されるメッセージ

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）</th></tr>
<tr><td>表示可能な画像または動画がありません</td><td>■ 画像保管場所の設定を確認してください（25 ページ）。</td></tr>
<tr><td>メモリーカードをフォーマットする必要があります</td><td rowspan="2">■ 新しいカードを挿入する（3 ページ）か、カードをフォーマットしてください（28 ページ）。
注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が削除されます。</td></tr>
<tr><td>メモリーカードが読めません（メモリーカードをフォーマットするか別のカードを入れてください）</td></tr>
<tr><td>USB とドックは同時に接続できません</td><td>■ カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。</td></tr>
<tr><td>内蔵メモリーをフォーマットする必要があります</td><td rowspan="2">■ 内蔵メモリーをフォーマットしてください（28 ページ）。
注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が削除されます（内蔵メモリーをフォーマットすると、E メールアドレス、アルバム名、およびお気に入りも削除されます。それらを復元する方法については、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください）。</td></tr>
<tr><td>内蔵メモリーが読めません（内蔵メモリーをフォーマットしてください）</td></tr>
<tr><td>メモリーカードが入っていません（コピーできませんでした）</td><td>■ カードを挿入してください（3 ページ）。</td></tr>
</table>

メッセージ	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
空き容量が足りません（コピーできませんでした）	■ 画像保管場所から画像を削除する（11 ページ）か、新しいカードを挿入してください（3 ページ）。
このメモリーカードはロックされています（別のカードを入れてください）	■ 新しいカードを挿入する（3 ページ）、カードのスイッチを動かしてロックを解除する、画像保管場所を内蔵メモリーに変更する（25 ページ）のいずれかを行ってください。
読み込み専用のメモリーカードです撮影や書き込みを行うには設定の解除が必要です	
このメモリーカードは使用できません（別のカードを入れてください）	■ 新しいカードを挿入する（3 ページ）か、カードをフォーマットしてください（28 ページ）。 **注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が削除されます。**
日付／時刻がリセットされています	■ 日付／時刻を再設定してください（2 ページ）。
カメラにアドレス帳がありません（パソコンに接続してアドレス帳を取り込んでください）	■ アドレス帳を作成してコンピュータからコピーしてください。Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

メッセージ	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
カメラにアルバム名がありません（パソコンに接続してアルバム名を取り込んでください）	■ アルバム名を作成してコンピュータからコピーしてください。Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。
異常高温を検出しました（自動的にオフにします）	■ カメラの電源をオフにしたまま冷えるまで待ってから、オンにします。
アルバム指定は1つの画像または動画につき32個までです 最初の32個のアルバム名のみ保存されます	■ 画像に関連付けられているアルバム名をいくつか削除してください（32ページ）。
読み込めない画像ファイルです	■ 画像をコンピュータに転送する（13ページ）か、削除してください（11ページ）。
カメラ エラー No.XXXX ユーザーガイドを参照してください	■ カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。

6 サポート情報

役に立つリンク集

カメラ

カスタマーサポートへのEメール、文書、電話でのお問い合わせ	www.kodak.co.jp
製品に関するサポート情報（FAQ、トラブルシューティング情報、修理の依頼など）	www.kodak.co.jp
最新のカメラ用ファームウェアとソフトウェアのダウンロード	www.kodak.co.jp

ソフトウェア

EasyShareソフトウェアに関する情報	www.kodak.co.jp（またはEasyShareソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリック）

その他

その他のカメラ、ソフトウェア、アクセサリーに関するサポート情報	www.kodak.co.jp
Kodak EasyShareプリンタードックに関する情報	www.kodak.co.jp
カメラのユーザー登録	www.kodak.co.jp/go/register

電話によるカスタマーサポート

本製品に関するご質問がある場合は、次の情報を用意してから、
コダックデジタルサポートセンターにお問い合わせください。

- オペレーティングシステム
- プロセッサー速度（MHz）
- コンピュータのモデル
- メモリー容量（MB）
- 表示されたエラーメッセージ
- Kodak EasyShare ソフトウェア CD のバージョン
- カメラのシリアル番号

オーストラリア	1800 147 701
オーストリア	0179 567 357
ベルギー	02 713 14 45
ブラジル	0800 150000
カナダ	1 800 465 6325
中国	800 820 6027
デンマーク	3 848 71 30
アイルランド	01 407 3054
フィンランド	0800 1 17056
フランス	01 55 1740 77
ドイツ	069 5007 0035
ギリシア	00800 44140775
香港	800 901 514
インド	91 22 617 5823
イタリア	02 696 33452
日本	03 5540 9002
韓国	00798 631 0024

オランダ	020 346 9372
ニュージーランド	0800 440 786
ノルウェー	23 16 21 33
フィリピン	1 800 1 888 9600
ポーランド	00800 4411625
ポルトガル	021 415 4125
シンガポール	800 6363 036
スペイン	91 749 76 53
スウェーデン	08 587 704 21
スイス	01 838 53 51
台湾	0800 096 868
タイ	001 800 631 0017
トルコ	00800 448827073
英国	0870 243 0270
米国	1 800 235 6325 585 781 6231（有料）
国際有料電話番号	+44 131 458 6714
国際有料ファックス番号	+44 131 458 6962

7 付録

カメラの仕様

詳細な仕様については、www.kodak.co.jp を参照してください。

Kodak EasyShare C533/C503 ズームデジタルカメラ	
CCD（電荷結合素子）	
CCD	1/2.5 型 CCD、縦横比 4:3
出力画像サイズ	5.0 MP： 2576 × 1932 画素 4.4 MP（3:2）：2576 × 1716 画素 3.1 MP： 2048 × 1536 画素 2.1 MP： 1656 × 1242 画素 1.1 MP： 1200 × 900 画素
表示	
液晶モニター	1.8 型カラーハイブリッド液晶モニター、11.5 万画素
プレビュー	フレーム速度：30 fps、視野率：100%
レンズ	
撮影レンズ	3 倍光学ズームレンズ、F2.73 ～ 4.85 絞り：F2.73 および F4.82（広角の場合）、 F4.85 および F8.54（望遠の場合）37 ～ 111 mm（35 mm 換算）
レンズカバー	自動内蔵式
フォーカスシステム	TTL-AF、マルチ AF、センター AF 操作範囲： 0.6 m ～無限遠（標準の場合） 0.10 ～ 0.7 m（広角の場合） 0.20 ～ 0.7 m（望遠の場合） 10 m ～無限遠（遠景の場合）

Kodak EasyShare C533/C503 ズームデジタルカメラ	
デジタルズーム	5.0 倍連続 動画撮影ではサポートされていません
露出	
測光方式	TTL-AE、中央重点測光
露出補正	+/-2.0 EV（0.5 EV ステップ）
シャッター速度	CCD 電子シャッター付きメカニカルシャッター オート：4 ～ 1/1400 秒
ISO 感度	オート、ポートレート、マクロ、遠景：80 ～ 160 動画：80 ～ 200 スポーツ：80 ～ 160 夜景ポートレート、長時間露出：80 マニュアル設定：80、100、200、400、800 （800 は画像サイズが 1.1 MP の場合のみ使用可能）
フラッシュ	
フラッシュ	ガイドナンバー 8.3（ISO 100） プレ発光によるオート発光 操作範囲（ISO 140）：0.6 ～ 3.5 m（広角の場合） 0.6 ～ 2.0 m（望遠の場合）
フラッシュモード	オート発光、強制発光、赤目軽減発光、オフ
撮影	
撮影モード	オート、遠景、マクロ、SCN（シーン）、動画
動画撮影	VGA（640 × 480）、11 フレーム／秒 QVGA（320 × 240）、20 フレーム／秒
画像のファイルフォーマット	静止画：EXIF 2.21（JPEG 圧縮）、ファイル構成 DCF 動画 CODEC：Motion JPEG、フォーマット：MOV

Kodak EasyShare C533/C503 ズームデジタルカメラ	
画像保管	SD/MMC カード（別売） (SD ロゴは、SD Card Association の商標です)。
内蔵メモリー容量	16 MB 内蔵メモリー（画像保管場所としては 10 MB 使用可能。1 MB を 100 万バイトとして換算）
再生	
クイックビュー	あり
動画出力	NTSC または PAL 選択可能
電源	
単三形オキシ水酸化ニッケル乾電池（非充電式）× 2、単三形リチウム電池× 2、単三形アルカリ乾電池× 2、単三形ニッケル水素充電式電池× 2、CRV3 リチウム電池（非充電式）、Kodak ニッケル水素充電式デジタルカメラ電池 KAA2HR	
コンピュータとの通信	
USB 2.0（USB ケーブル（モデル U-8）、EasyShare カメラドック、プリンタードック経由の PIMA 15740 プロトコル）	
その他の機能	
PictBridge 対応	あり
セルフタイマー	2 秒、10 秒、または 2 枚連写
ホワイトバランス	オート、昼光、白熱灯、蛍光灯
電源自動オフ	1、3、5、または 10 分から選択可能
カラーモード	カラー、白黒、セピア
日付写し込み	なし、YYYY/MM/DD、MM/DD/YYYY、DD/MM/YYYY
三脚ねじ穴	1/4 インチ
ビューファインダー	実像式光学ファインダー、視野 85%
動作温度	0 ～ 40 ℃

Kodak EasyShare C533/C503 ズームデジタルカメラ	
大きさ	35 mm × 66 mm × 91 mm（電源オフの場合）
重さ	143 g（電池およびカードを装着していない場合）

保管容量

実際の保管容量は、被写体の構図、カードのブランドなどさまざまな要因によって異なります。そのため、撮影できる画像や動画の数は増減する可能性があります。お気に入りを設定すると、内蔵メモリーの容量がさらに使用されます。

画像保管容量

	保管可能枚数				
	5.0 MP	**4.4 MP（3:2）**	**3.1 MP**	**2.1 MP**	**1.1 MP**
内蔵メモリー	7	8	11	16	30
16 MB SD/MMC	12	13	19	26	47
32 MB SD/MMC	24	27	38	52	95
64 MB SD/MMC	48	54	77	104	191
128 MB SD/MMC	97	108	154	209	491
256 MB SD/MMC	194	216	308	418	766
512 MB SD/MMC	377	422	597	810	1482
1 GB SD/MMC	755	845	1194	1622	2966

動画保管容量

	動画の分数／秒数	
	VGA（640 × 480）	QVGA（320 × 240）
内蔵メモリー	14 秒	34 秒
16 MB SD/MMC	20 秒	50 秒
32 MB SD/MMC	39 秒	1 分 39 秒
64 MB SD/MMC	1 分 18 秒	3 分 18 秒
128 MB SD/MMC	2 分 36 秒	6 分 24 秒
256 MB SD/MMC	5 分 55 秒	14 分 29 秒
512 MB SD/MMC	11 分 49 秒	28 分 57 秒
1 GB SD/MMC	23 分 39 秒	57 分 57 秒

注： 1 GB 以上のメモリーカードを使用している場合は、80 分を超えると録画が自動的に停止される場合があります。その場合はシャッターボタンを押すと、新しい動画ファイルとして録画が再開されます。

安全に関する重要事項

注意：

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様が修理可能な部品はありません。修理については、コダックデジタルサポートセンターにお問い合わせください。本製品を液体、湿気、極度の高温／低温にさらさないでください。Kodak AC アダプターおよび充電器は必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶モニターが破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。コダックデジタルサポートセンターにご連絡ください。

本製品の使用

- Kodak が推奨する付属アクセサリー（AC アダプターなど）以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険性があります。
- USB 対応コンピュータのみを使用してください。詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。
- 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。

電池の安全な取り扱い

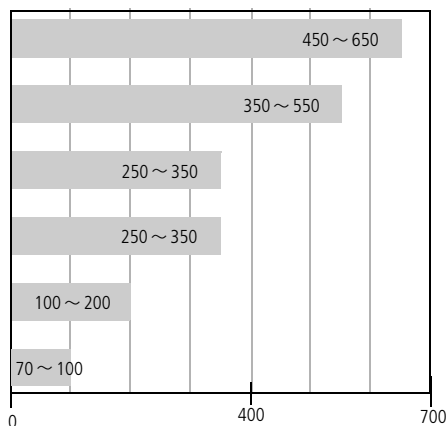
注意：
電池を取り出した後は冷ましてください。熱くなっている場合があります。

- 爆発の危険性を避けるために、本製品での使用が認可されている電池を必ず使用してください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- 硬貨などの金属に電池が触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電、または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
- 電池を分解したり、向きを逆にして装着しないでください。また、液体、湿気、火気、極度の高温／低温にさらさないでください。
- 充電式でない電池は充電しないでください。
- 長期間に渡って本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。万一、本製品内で電池が液漏れした場合は、修理が必要となります。
- 万一、電池の液漏れが皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。

- 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダック守谷物流センターへお送りください。
  コダック株式会社守谷物流センターバッテリーリサイクル係
  〒302-0106 茨城県守谷市緑 2-27-1
  Tel：0297-45-6150

電池については、www.kodak.co.jp を参照してください。

電池の寿命

次の Kodak 電池を使用してください（電池の種類は電池カバー内にも記載されています）。

CIPA 測定方法に基づく電池の寿命（128 MB SD カードを使用して、オートモードで撮影した場合のおおよその画像枚数）。
実際の電池の寿命は、使い方によって異なる場合があります。

単三形マンガン乾電池の使用はお勧めできません。適切な電池の寿命を確保し、カメラを正常に動作させるには、上記の電池を使用してください。

電池を長持ちさせる

- 「電源自動オフ」（27 ページ）を参照してください。
- 次の操作を行うと電池が著しく消耗します。必要な場合以外はこれらの操作を行わないようにしてください。
  - 画像をカメラの液晶モニターで表示する（9 ページを参照）
  - カメラの液晶モニターをビューファインダーとして使用する（7 ページを参照）
  - フラッシュを必要以上に使用する
- 電池の接触部分に汚れがあると、電池の寿命に影響する場合があります。電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。
- 気温が 5 ℃以下になると電池の効率が悪くなります。低温の場所でカメラを使う場合は、予備の電池を持参し、冷えないように保管してください。冷たくなって使用できなくなった電池は捨てないでください。室温に戻せば再び使用できる場合があります。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に添付されているソフトウェアとカメラのファームウェア（カメラ上で実行されているソフトウェア）の最新バージョンをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

その他の手入れとメンテナンス

- 荒天時などでカメラ内部に水が入った場合は、カメラの電源をオフにし、電池とカードを取り出してください。カメラを再び使用する前に、すべての部品を 24 時間以上乾かしてください。

- レンズまたは液晶モニターの埃や塵を軽く吹いて飛ばします。起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。
- 国によってはサービス契約があります。詳しくは、Kodak 製品取扱店に問い合わせてください。
- デジタルカメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体に問い合わせてください。米国内の場合は、Electronics Industry Alliance の Web サイト（www.eiae.org）または Kodak の Web サイト（www.kodak.com/go/c533downloads または www.kodak.com/go/c503downloads）を参照してください。

保証

限定保証

Kodak は、Kodak EasyShare デジタルカメラおよびアクセサリー（電池を除く）が購入日から一年間、素材および製造上に起因する不具合がないことを保証します。

購入日が明記された保証書または領収書のオリジナルは保管しておいてください。保証期間内の修理には、購入日の証明が必要になります。

限定保証の対象

この制限付きの保証は、Kodak デジタルカメラおよびアクセサリーを購入した地域においてのみ有効です。

保証期間中に Kodak EasyShare デジタルカメラおよびアクセサリーが正しく機能しない場合は、ここに記載した条件および制限付きで、それらを修理または交換いたします。この修理サービスには、必要な調整や交換部品に加え、労務費のすべてが含まれます。これらの修理または交換が唯一の保証手段となります。

修理に交換部品を使用する場合、それらの部品は再生品であったり、再製造された部品が含まれている可能性があります。製品全体を交換する必要のある場合は、再生品と交換する可能性もあります。

制限

保証による修理の要請には、購入日が明記された Kodak EasyShare デジタルカメラまたはアクセサリーの領収書のコピーなどの証明が必要になります（領収書のオリジナルは記録として必ず保管しておいてください）。

この保証は、デジタルカメラまたはアクセサリーに使用されている電池には適用されません。Kodak の管理の及ばない状況や、お客様が Kodak EasyShare デジタルカメラおよびアクセサリーのユーザーガイドの操作指示に従わなかったために発生した問題は、この保証の対象外となります。

出荷による損傷、事故、改造、変更、認可されていない修理、誤用、乱用や、互換性のないアクセサリーや機器と併用した場合、Kodak の操作、保守、開梱の指示に従わなかった場合、または Kodak 提供の製品（アダプターやケーブル）を使用しなかった場合に生じた故障には、この保証は適用されません。

Kodak は、この製品に対してこれ以外の明示的または黙示的な保証を行いません。法律によって黙示的な保証の除外が無効とされる場合、黙示保証の期間は購入日から一年間とします。

Kodak が負う唯一の責務は交換オプションです。Kodak は、原因にかかわらず、この製品の販売、購入、または使用から生じた特別、必然的または偶発的な損害に対しては一切責任を負いません。特別、必然的、または偶発的な損害（製品の購入、使用、故障のために発生した場合の収入または利益の損失、ダウンタイムの費用、機器が使用できないための損害、代替機器の費用、設備やサービス、顧客のクレームなどを含みますが、この限りではありません）に対する責任は、原因や書面または黙示的な保証の違反にかかわらず、明示的に否認し、これを除外します。

規格との適合

FCC 準拠および勧告

Kodak EasyShare C533/C503 ズームデジタルカメラ

この装置はテストの結果、FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。

この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。

この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます）、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。
1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、
3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、
4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。

準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC 規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

オーストラリア C-Tick マーク

カナダ通信局声明文

通信局クラス B 準拠 — このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

Observation des normes-Class B — Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

廃電気電子機器に関するラベル

EU（欧州連合）諸国では、本製品を無分別の都市ゴミとして廃棄しないでください。リサイクルプログラムに関する情報については、最寄りの自治体に問い合わせるか、www.kodak.com/go/recycle を参照してください。

韓国 Class B ITE

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론
모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

英語訳：As this equipment has obtained EMC registration for household use, it can be used in any area including residential areas.

VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準
に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用すること
を目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して
使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

英語訳：This is a Class B product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference from Information Technology Equipment (VCCI).If this is used near a radio or television receiver in a domestic environment, it may cause radio interference.Install and use the equipment according to the instruction manual.

索引

A

A/V 出力 , 29

C

Class B ITE, 60

CRV3 電池

装着 , 1

D

DC 入力端子 , i

Delete（削除）ボタン , ii

E

EasyShare ソフトウェア

インストール , 12

E メール送信、画像／動画 , 35

K

Kodak EasyShare ソフトウェア

アップグレード , 56

Kodak Web サイト , 47

L

LCD（液晶モニター）, ii

LCD ／情報ボタン , ii

M

Macintosh ベースのコンピュータ

ソフトウェアのインストール , 12

Menu（メニュー）ボタン , ii

O

OK ボタン , ii

P

PictBridge 対応プリンター , 14

R

Review（再生）ボタン , ii, 9

S

SCN（シーン）, 18

SD/MMC カード

スロット , ii

挿入 , 3

プリント元 , 15

保管容量 , 52

Share（シェア／共有）ボタン , ii

U

URL、Kodak Web サイト , 47

USB ケーブル , 13

USB 端子、A/V 出力 , ii

V

VCCI 準拠 , 60

W

WEEE, 60

Windows ベースのコンピュータ

ソフトウェアのインストール , 12

あ

アイコン
　画像の再生 , 10
　撮影 , 6
アイコン、モードダイヤル , 18
赤目軽減発光、フラッシュ , 8
アクセサリー , 13
　SD/MMC カード , 3
　電池 , 56
　プリンタードック , 13
アップグレード、ソフトウェア／
　　ファームウェア , 56
アルバム
　画像の指定 , 31
　設定 , 24
安全、電池 , 54

い

インストール
　ソフトウェア , 12
インデックス , 9

え

液晶モニター
　エラーメッセージ , 44
　動画の再生 , 9
エラーメッセージ , 44

お

オーストラリア C-Tick 規制 , 59
オート , 18
　フォーカスフレーミングマーク , 7
オート発光、フラッシュ , 8
お気に入り
　指定 , 36
　消去 , 37
　設定 , 37
オンラインプリント、オーダー , 15

か

ガイドライン、電池 , 56
外部ビデオ装置
　画像、動画の表示 , 29
拡大、画像 , 9
カスタマイズ、カメラの設定 , 26
画像
　E メール送信用に指定 , 35
　拡大 , 9
　コピー , 31
　再生 , 9
　削除 , 11
　撮影、モード , 18
　指定 , 31
　転送 , 12
　トリミング , 30
　プリント , 15
　保管容量 , 52
　保護 , 11
画像サイズ , 22
画像保管場所 , 25
　切り替え , 25
カメラ操作音 , 26
カメラのさまざまな利用方法 , 17
カラーモード , 24
韓国 Class B ITE, 60

き
規格情報 , 59
　Class B ITE, 60
逆光 , 19
共有、画像／動画 , 33
切り替え、画像保管場所 , 25

く
クイックビュー
　使用 , 5
繰り返し再生、スライドショー , 29

け
ケーブル
　USB, 13
　オーディオ／ビデオ , 29

こ
光学ズーム , 17
広角ボタン , ii
互換性、ドック , 16
このカメラの情報 , 28
コピー、画像
　カードからメモリー , 31
　コンピュータに , 12
　メモリーからカード , 31
ごみ箱、削除 , 5

さ
再生、画像
　液晶モニター , 9
　撮影後 , 5
再生、画像／動画
　スライドショー , 28
再生、動画
　液晶モニター , 9
削除
　画像、動画 , 11
　画像、動画の保護 , 11
　クイックビュー時 , 5
削除の取り消し , 11
撮影、画像 , 4
撮影設定 , 22
撮影、動画 , 4
サムネール , 9
三脚ねじ穴 , ii

し
シーンモード , 19
時刻、設定 , 2
実行、スライドショー , 28
指定
　E メール , 35
　アルバム , 31
　お気に入り , 36
　プリント , 34
シャッター
　セルフタイマーの遅延時間 , 20
　問題 , 40
シャッターボタン , i
修理 , 47
寿命、電池 , 55
仕様、カメラ , 49

消去、お気に入り , 37
情報
画像、動画 , 30
情報ボタン , ii
書類 , 19

す

ズーム
光学 , 17
デジタル , 17
スノー , 19
スライドショー
繰り返し再生 , 29
実行 , 28
表示間隔 , 29
問題 , 40

せ

設定
アルバム , 24
オートフォーカス , 23
画像サイズ , 22
画像保管場所 , 25
カメラ情報 , 28
カメラ操作音 , 26
カラーモード , 24
撮影 , 22
撮影モード , 18
設定メニュー , 25
セルフタイマー , 20
縦横補正 , 27
長時間露出 , 24
動画サイズ , 25
動画日付表示 , 27
日付写し込み , 27
日付と時刻 , 2
ビデオ出力 , 27
フラッシュ , 8
ホワイトバランス , 23
戻る , 26
ライブビュー , 26
露出補正 , 22
設定メニュー , 25
設定モード、使用 , 26
セルフタイマー
画像 , 20
セルフポートレート , 19

そ

操作音 , 26
装着
SD/MMC カード , 3
電池 , 1
挿入
SD/MMC カード , 3
電池 , 1
ソフトウェア
アップグレード , 56
インストール , 12

た

タイマー、シャッターの遅延時間 , 20
ダウンロード、画像 , 12
縦横補正 , 27
単三形電池、装着 , 1

ち

チャイルド , 19
注意
　フォーマット , 11
長時間露出 , 24

て

デジタルズーム、使用 , 17
テレビ、スライドショー , 29
電源
　カメラ , 2
電源のオンとオフ、カメラ , 2
電源ライト , i
転送、画像／動画 , 12
電池
　安全 , 54
　寿命 , 55
　種類 , 51, 55
　装着 , 1
　長持ちさせる , 56
電池挿入口 , ii
電池の寿命 , 55

と

動画
　E メール送信用に指定 , 35
　コピー , 31
　再生 , 9
　削除 , 11
　転送 , 12
　日付表示 , 27
　表示 , 9
　保管容量 , 52
　保護 , 11
動画サイズ , 25
時計、設定 , 2
ドック
　コネクタ , ii
　プリンター , 13
ドックの互換性 , 16
トラブルシューティング , 39
　エラーメッセージ , 44
　カメラ , 39
　カメラ／コンピュータの通信 , 43
　レディライトの表示状態 , 42
取り扱い、カメラ , 56
取り消し , 11
トリミング、画像 , 30

な

内蔵メモリー
　保管容量 , 52

は
パーティー , 19
廃棄、リサイクル , 57, 60
花火 , 19

ひ
ビーチ , 19
日付写し込み , 27
日付設定 , 2
ビデオ
　出力 , 27
ビューファインダー , i
表示、画像
　撮影後 , 5, 9
表示間隔、スライドショー , 29
表示状態
　カメラのレディライト , 42
表示、スライドショー , 28

ふ
ファームウェア、アップグレード , 56
フォーカス
　オート , 23
　フレーミングマーク , 7
フォーマット , 28
　注意 , 11
フラッシュ
　設定 , 8
プリンタードック , 13
プリント
　EasyShare
　　プリンタードックの使用 , 13
　PictBridge テクノロジ , 14
　オンラインでのオーダー , 15
　カードから , 15
　コンピュータから , 15
　指定された画像 , 15
　プリンターの最適化 , 47
付録 , 49

へ
ヘルプ , 39
　Web リンク , 47
　カメラ , 39

ほ
望遠ボタン , ii
保管容量 , 52
保護、画像／動画 , 11
保証 , 57
ボタン
　Delete（削除）, ii, 5
　LCD ／情報 , ii
　Menu（メニュー）, ii
　OK, ii
　Review（再生）, ii, 9
　Share（シェア／共有）, ii
　広角 , ii

シャッター , i
情報 , ii
ズーム , 17
セルフタイマー , i
フラッシュ , i, 8
望遠 , ii
連写 , i, 21
ホワイトバランス , 23

め

メモリー
いっぱい , 25
カードの挿入 , 3
保管容量 , 52
メモリープラス , 25
メンテナンス、カメラ , 56

も

モード
SCN（シーン）, 18
オート , 18
逆光 , 19
書類 , 19
スノー , 19
セルフポートレート , 19
チャイルド , 19
パーティー , 19
花火 , 19
ビーチ , 19
夜景ポートレート , 19, 20
モードダイヤル , i, 18
戻る , 26
問題解決 , 39

や

夜景ポートレート , 19, 20

よ

読み込み
ソフトウェア , 12

ら

ライト
レディ , 42
ライブビュー , 26

り

リサイクル、廃棄 , 57, 60
リストストラップ , 1
リストストラップ取り付け部 , ii

れ

レディライト , 42
連写、使用 , 21
連写ボタン , i
レンズ
クリーニング , 56

ろ

露出
長時間 , 24
補正 , 20
露出補正 , 22